

# 立志

志をもち  
自ら学び  
ともに高め合い  
逞しく生き抜く



令和5年9月4日(月)発行 校長 川崎 朗

## キャリアスタートウィーク、貴重な体験をしました!!

先月の8月23日から25日の三日間で、白石町内三つの中学校の2年生を対象にキャリアスタートウィークが開催され、本校2年生は有明地区を中心に、以下の25の事業所や企業において職場体験を行いました。受け入れていただいた地域の企業や事業所の皆様のおかげで、生徒は学校では学ぶことのできないかけがえのない経験をする事ができたと思っています。本当にありがとうございました。

有明公民館 有明スカイパークふれあい郷 有明ふたば保育園 有明みのり保育園  
有明郵便局 ありあけ幼稚園 有明わかば保育園 有島病院 Ne有明ステーション  
玉泉坊 ザ・ビッグ白石店 白石消防署 白石町社会福祉協議会 白石町役場  
セブンイレブン築切店 チョボラ トウタケ商事 とうたけ花店 ドライブイン館  
錦タクシー ビューティーサロンなかむら 前田運送  
むつごろうカントリークラブ 祐愛会高島病院 (有)ヨシオカ

**義務教育の仕上げとなる中学校にとって卒業後の進路を決めることが大きな課題**です。

現状ではほとんどの生徒が進学をし、就職をする生徒は僅かです。しかし、進学をするにしても、高校には普通科、商業科、工業科、農業科、総合学科などの多くの学科があり、**将来の職業を踏まえた進学先を決めることが必要**となります。もちろん、現段階で明確に決められる生徒は少なく、決めていても今後変わったり、考えたけれども決められないという生徒も多くいると思います。しかしながら、少なくとも**働く意義や意味について理解し、卒業後の進路を決めることは重要だ**と思いますし、**それを学ぶ機会として職場体験学習は本当に重要なもの**だと考えています。「**大きな声で返事をする**」、「**笑顔で元気なあいさつをする**」などが**社会に出てから大切になる**ということは、学校の中でも日々、話をしていますが、生徒にとってはなかなか実感できません。しかし、**職場体験では、いろいろな企業や事業所の中で、それらの大切さを直接的に肌で感じる**ことができます。また、**仕事は収入を得て自分の生活を守るということでなく、自分自身の生きがいや人生の目的にもつながると言うことを職場体験の中で実感**することができます。

2年生は、今回の学びをこれからの学校生活に生かし、**3年生での進路決定や進路実現に向けてさらにステップアップ**してくれると思っています。今回、ご協力いただいたすべての皆様に対して本当に感謝申し上げます。(下の写真は職場体験のようす)



## 1年生は福祉体験で、バリアフリーについて学びました!

先月8月23日に1年生で福祉体験学習を行いました。白石町社会福祉協議会のご協力ですいす体験とブラインドウォーク体験を行いました。校内の段差や階段、曲がり角などが体の不自由な方にとっては大きな障壁となり、私たちが日頃何気なく行っていることが、体の不自由な方にとっては大変なことになるということを実感しました。

現在、社会のバリアフリー化が進んでいます。歩道には点字ブロックや音の鳴る信号機があります。いろいろな案内表示にも点字が記載されています。また、いろいろな施設では段差をなくし、スロープやエレベータも備えられています。このように**社会全体が高齢者や障害のある人など誰もが生活しやすいように工夫されています。**

しかし、**どれだけハード面のバリアフリーがすすんでも、そこに生活をする私たちの「心のバリアフリー」がすすまないと、誰もが幸せに生活できる社会は実現しません。心のバリアフリーとは、「様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションを取り、支え合うこと」を指します。**支え合う社会をつくるためには、お互いに理解し合うことが必要であり、そのためには、コミュニケーションをとることが不可欠なのだと思います。

**今回の学習をきっかけに有明中から互いに理解し合い、支え合える社会に向かって考え、実践できるようになればと思っています。**



## 2学期のスタートから見守っていただき感謝です!

9月1日の2学期のスタートにあたって、白石町商工会青年部による子ども見守り隊として朝の校門でのあいさつ運動を行っていただきました。本当にありがとうございました。

子どもたちは地域の未来を担う大切な存在です。**地域の皆さんが子どもたちを見守り、常に挨拶など声をかけていただくことで、子どもたちの安全・安心を守ることはもちろん、子どもたち自身が自分が地域によっていかに大切にされているかを自覚し、地域の一員として地域を支えるということ**をぜひ感じてほしいと思っています。これからも、**地域全体で有明の子どもたちを見守っていただきますようよろしくお願いいたします。**

また、何かお気づきのことがあれば学校までご連絡いただければ幸いです。



## 戦争の悲しみ、平和の大切さについて考えましょう!

9月1日、始業式の後に生徒会主催で平和集会を行いました。3年生は水曜日からの修学旅行の中で鹿児島知覧にある特攻平和会館を訪問します。平和集会ではその事前学習で学んだ特攻隊についての発表がありました。その後、全校生徒で折り鶴を作り、折り鶴はまとめて千羽鶴として特攻平和会館に奉納します。今、現在でも、ロシアのウクライナ侵攻をはじめとして世界中で多くの紛争が起こり、多くの人とその犠牲となっています。**私たちはその事実をしっかりと受け止め、平和の大切さを訴え続けることが求められています。「一人一人が平和な社会を創るために何ができるのか」**に向き合って考え、まずは、身近なところで実践してくれることを期待しています。

